

＜試験法＞舗装調査・試験法便覧 G028

PAVELAB 50



＜特徴＞

- 排気・騒音のない健康的な作業環境
- 全自動試験サイクル
- 計量・記録・結果自動計算
- 溶媒の自動回収
- 幅広い溶媒に対応
- 7インチタッチ操作パネル
- ロータリーエバポレータと迅速接続
- 抽出時間約55分（乾燥を含む）



PAVELAB 50 は、密閉循環式自動抽出試験機で、瀝青・バインダーを安全に自動的に抽出できる、アスファルトサンプルの分析器です。

バインダー量の評価・ロータリーエバポレータを用いた代表瀝青サンプルの再生用途で針入試験・軟化点試験等の前処理に適します。

骨材・フィラーも分離でき高温で錯乱しないのでサンプルのグレード付けが可能です。

処理過程（約55分）

サンプル(3.5kg) → スクリーン(ふるい)ドラム → 洗浄チャンバー → 瀝青・フィラーの分離(溶媒・超音波) → 遠心分離(フィラーの分離) → 骨材とフィラーの強制気流乾燥 → 溶媒の濃縮回収

回収された溶媒は再生されて別の抽出に使用可能です。

動作紹介動画サイト



洗浄ドラム(ふた閉じ)



洗浄ドラムの導入部





遠心用カップ(内蔵式電子天科



高速遠心機



7" タッチスクリーンディスプレイ 画面角度調節可能



ロータリーエバポレータ接続用クランプ

<仕様>

品番	PAVELAB 50 75-PV50A15
最大サンプル重量	3.5kg
遠心回転速度	6,000rpm
スケール	10kg, 0.1g目盛
カップ寸法	120mm直径 x 200mm 高さ(外寸法)
最大フィルター容量	約200g
抽出所要時間	約55分(乾燥時間を含みます)
抽出に用いる溶媒量	約10L(再生済)
電源定格	220V AC 50Hz, 6kW(冷却システムを除く)
外寸法	1400 x 750 x 1500 mm (W x D x H)
重量	約 240 kg

Testing equipment for the construction industry **CONTROLS**

OSK オガワ精機株式会社